

## TTC 定例山行実施記録表

2018年4月18日 M.H

山行名	お花見山行 七沢森林公園			
実施日	2018年4月7日(土)			
天候/参加人員	天候 : 晴れ レベル : ☆ 参加 17名			
パーティースタッフ	省略			
参加メンバー	省略			
費用 500円/人	◆集金 : 8500円 (@500×17人) ◆支出 : 8500円 [支出内訳] ビール、食材等			
実行コースタイム記録				
10:00 森の里若宮公園	10:15 D51 広場	10:35 七沢森林公園南入り口	11:00 さとの道	大山広場
沢の散歩道	アトリエ広場	12:00 藤棚公園	14:30 森の里バス停	
概要・特記事項・反省事項等				
<p>1週間前から7日のみが、ピンポイントで雨の予報だった。4日に中止の連絡を入れようかと迷ったが、雨の場合は昨年同様我が家での実施を決め、参加者に連絡した。ところが、当日は雨もすっかり上がり風のみが残っている状況だった。本当にラッキーな天候変化でありがたかった。</p> <p>若宮公園からD51広場を抜け、南入り口に着いたところで、私は食料の運搬のため、CLを地元のSMさんをお願いした。ここからはSMさんの経過報告とする。</p> <p>まさに木々の芽吹き始めたこの時期、横浜スタジアム24個分の広さを誇る県立七沢森林公園のハイキングを南口からスタート。すぐの上り坂では大きな花をつけた何本ものシャクナゲに目を奪われる。ふもとから吹きあがる強風が、支えあう広葉樹同士が擦れ合う音をつくりだす。そんな中、「さとの道」を談笑しながらのアップダウンでたどり着いた大山広場。ここは大山・丹沢山系の大パノラマが遮るものがなく一望できる絶景ポイント。休憩所での小休止の後、シャクナゲ園へ足を踏み入れる。さすがに「歩くシャクナゲ」を自認の女性陣もここでは「マイッタ！」と絶句するほどに咲き乱れるレッド、ピンク、ホワイトと色とりどりの「本物のシャクナゲ」に心を洗われる。森の民話館を右手に見下ろしながら野外ステージを左回りに登り切り「ながめの丘」へ。春がすみの中、はるか彼方(かなた)にかすかに浮かび上がる横浜・みなとみらい地区のビル群や江ノ島を背景に記念撮影。ほどなく、空腹の限界に達した人々(全員)は「花より団子」とばかりに懇親会の会場へと駆け下りる。(あまりにも滑らかな文章に感動)</p> <p>藤棚公園は貸し切り状態で、大きなブルーシートを広げ、「さあ、これから」と思ったところ、シートの上に点々と黒い動くもの、「まさか、ダニでは？」と心配したが、ダニではない。ぴょんぴょん跳ねる1ミリにも満たない虫がびっしりと張り付いてしまった。しかし、虫を気にしては始まらない、と開き直り、皆で乾杯をした。料理やコップの中に入り込んだ虫は無視するしかない、口に入れた。</p> <p>途中、OKさんのフルートを聴かせていただき、自然の中に響く音色を堪能することができた。ただ、風が強く、譜面台を支えていないと倒れてしまうほどだったので、OKさんも演奏しにくい様子で申し訳なかった。</p> <p>皆さんの差し入れの手料理やアルコールで、場が大いに盛り上がり、笑い声が響いた。昨年同様、OSさんの手料理は、現地で盛り付けを完成させるという手の込んだもので、その美しい盛り付けに感嘆の声が上がった。2時間余りの懇親会だったが、お腹いっぱい食べ、笑い、飲み、楽しいひと時を過ごすことができた。途中、STさんが駆けつけてくださり、差し入れてくださった殻付きアーモンドを皆で奪い合うという場面も。</p> <p>臨時でCLを引き受けてくださったSMさんをはじめ、皆様のさまざまなご協力に感謝申し上げます。UKさんの「こんなにきれいなところだとは思わなかった。来てよかった。」との言葉がとても嬉しかったです。ありがとうございました。</p>				